

# 酒田共同火力発電株式会社が緑綬褒章を受章！

—平成27年春の褒章受章者が発表されました—

酒田港内に立地する酒田共同火力発電株式会社が、平成27年春の褒章（緑綬褒章※）を受章されることとなりました。4月17日に閣議決定されたもので、5月15日には国土交通省本省にて褒章の伝達式が行われます。

同社は、昭和61年より毎年春と秋の2回、「ごみゼロ作戦」として発電所周辺の臨港道路等の清掃活動を近隣企業等とともに継続しております。

また同社は、平成10年、「あかりん館」という見学施設を設け、環境保全・省資源の啓発にも取り組まれており、酒田港が市民に親しまれ魅力ある場所となることにも貢献されています。

こういった長年にわたる社会奉仕活動への御功績により、緑綬褒章が授与されることとなりました。なお、酒田港湾事務所も、同社の活動に賛同し、毎年「ごみゼロ作戦」に参加しています。

## ※緑綬褒章(りよくじゅほうしょう)とは

明治14年12月の「褒章条例」（太政官布告第63号）により紅綬、緑綬、藍綬の3種類の褒章が制定されたのが始まりで、その後、大正7年に紺綬褒章、昭和30年に黄綬褒章、紫綬褒章が追加され現在に至っています。緑綬褒章はこの6種類の褒章のうちのひとつで、長年にわたり社会奉仕活動に従事し、顕著な実績を挙げた方を授与対象としています。



酒田共同火力発電所において開会式



清掃活動の様子



道路わきの草むらも清掃



石炭専用岸壁付近



回収されたゴミの一部

